

就職活動にKOFF!!

あらあらあつという間に7月ですね。時間が経つのは本当に早いものです。今月は期末テストという大イベントがありますが、それを乗り越えてしまえばよいよ夏休みです♪

今年から夏休みは2ヶ月あります。このなが～い時間をせっかくですから有効に使ってみましょう。今回は就職にスポットを当ててみました。「まだ俺には関係ないぜい」というような人でも将来について考えるいいチャンスだと思って読んでいただくと嬉しいです。

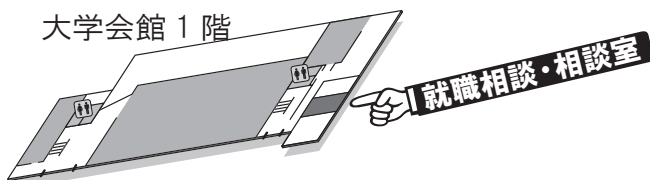
就職相談員にインタビューしてみました。

今回は調べるだけでは分からないことがあったので、学内で就職活動について相談できる「就職相談室」を訪ねてみました。(場所は下の地図を参照してください)

この就職相談室では月～金曜日の16時から18時までの間は相談員がいらっやいます。(予約不要・来室順)多いときは1日に7人来るときがあり、18時を過ぎてしまった場合は隣の談話室を使うそうです。

インタビューに応じてくださったのは月曜日と火曜日の担当をいらっやる 株式会社ディスコ 教育広報部課長の中尾毅さんです。

大学会館 1階



名工大の就職の実情

学生委員(以下 学): 名工大のHP資料によると、卒業者の6～7割の人が進学を、残りの3～4割の人が就職を選択しています。名工大の就職は他大学と比べて現在どうなのでしょう?

中尾さん(以下 中): はっきり言ってしまうと他大学よりも遅れています。他大学、特に私立では1年生のうちから「キャリア」というものを考えています。この時点で差がついていますね。名工大としては学生のほとんどが進学をしている状況であること、そして大学推薦もそうさせる要因だと思います。

学: 就職活動の方法としては今おっやいました「大学推薦」と「自由応募」の2通りありますね。

中: はい。「自由応募」は名工大に限らず全国の学生がみんな同じ方法で応募をし、企業にアプローチをします。この資料↓が示していますが、企業としては人と接するのが上手い人を欲しがっています。決して成績を1番に重視している訳ではありません。しかし、今の学生は何か部活

企業が理系学生に求めるものトップ10 (%)

1位	コミュニケーション能力	65.5	①
2位	熱意	36.3	③
3位	専門知識	31.0	②
4位	バイタリティー	23.0	⑤
5位	発想の豊かさ 基礎学力	21.2	④ ⑥
7位	協調性	19.5	⑧
8位	明るさ	17.7	⑦
9位	社交性	10.6	⑩
10位	一般常識	9.7	⑨

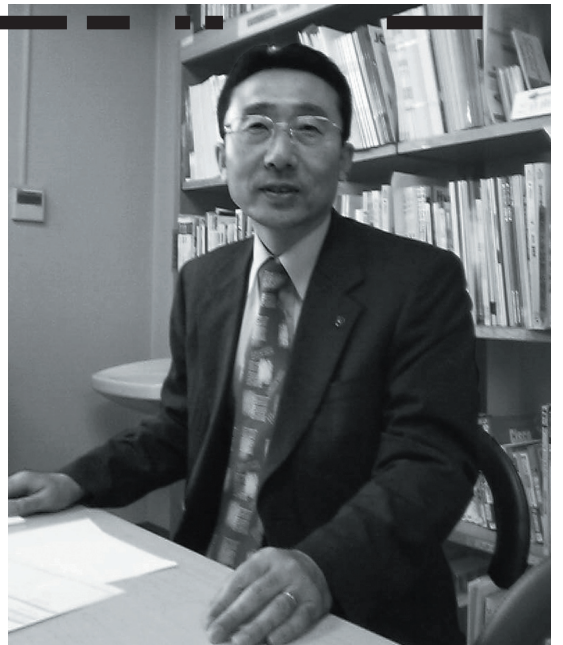
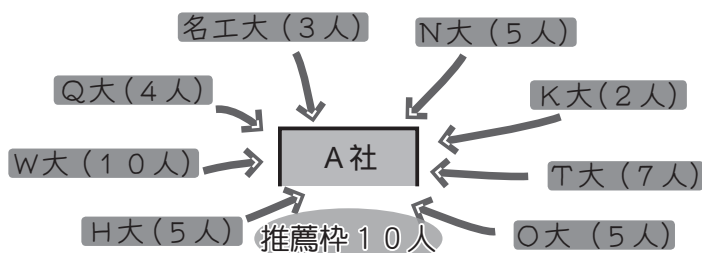
やサークルに入っていたとしても、ほとんど外の世界の人間と接する機会がありません。人と接することができるのが部活や研究室の人間だけという人も少なくありません。ですから、これを苦手としている人もたくさんいるはず。また、理系学生の弱点でもあるのですが、学校での研究がすべてであるかのような勢いで試験に臨んでしまい、企業側の意向とかなりズレてしまうというケースもあります。学部や院の研究室で優秀な人ほど、こうした落とし穴にはまってしまいう傾向があるので、十分に留意して欲しいところですね。

(資料出所) ディスコ「人と採用・企業アンケート」2003年11月
(○の数字は昨年同様調査の順位)

『大学推薦 ≠ 内定』の関係

学：「推薦制度」についても教えてください。

中：「推薦制度」で皆さんが大きく勘違いをされていることがあります。それは『大学推薦≠内定』ということです。ある企業A社が名工大に3人の学生を募集したとしましょう。ここで学生の誰もが3人は確実に内定をもらえると思ってしまいます。しかし、忘れてならないのがA社が推薦を申請しているのは名工大ではありません。他大学も同様に何人か募集をしています。そして、A社の推薦枠は10人だとします。もうお気づきだと思いますが、企業は推薦でも大学に関係なく人を選びます。なので大学推薦をもらえたからといって内定をもらったということには必ずしも結びつかないのです。



↑今回の取材に対応して下さった中尾さんです。とても明るい方で就職の相談はこの人なら安心という印象を受けました。

←名工大で推薦枠が3人分あるから大丈夫だと思っているとそれは大きな落とし穴。現実はこのことだっており得るのです。

面接時の3大質問

就職活動スケジュール

8月

夏季インターンシップ

10月

エントリー

1~3月

面接

5月

(内)内定

10月1日

内定

4月1日

入社

学：名工大生で就職を考えている人たちにメッセージはありますか？

中：企業の面接で聞かれる3大質問というものがあります。

- ・企業への志望動機
- ・大学で何を熱心に学んだのか
- ・自己PR

皆さんこれをこたえられますか？ 上の2つは大抵の人はこたえられるのですよ。でも1番下にある自己PRは苦手としている人がとても多いのです。

学：確かに何をPRすればいいのかわかりませんね。

中：これは企業が皆さんの「考え方の差」を見るために聞いています。あなたが大学に入学してから何が変わったのかを考えてみてください。その変化には何かしらの「きっかけ」があるはずですよ。そして、その「きっかけ」を上手く面接官に伝えてください。また、言葉にはウラとオモテというものが存在します。自分にして見れば大したことでもなくても、他人から見ればすごいと思う人もいます。これから就職活動を始める人も、まだまだ先の人も、一度自分を見つめなおしてみたり、友達やご両親と自分をどのように見ているのかを話し合ってみるといいですよ。

学：どうもありがとうございました。

就職活動の大まかなスケジュールです。インターンシップは是非とも参加して就職体験すると良いとのこと。エントリーに関しては第一志望のエントリーシートを書くのに2週間かかった人がいたと聞きました。

Special Thanks!

就職活動のミスマッチ解消サイト

<http://homepage2.nifty.com/~m-saito/>

一部、このサイトの協力のもと編集されています。

就活のヒントとなりそうなことがたくさんありますので興味のある方はぜひ覗いてみてくださいね。